



足立

区議会だより

足立区議会事務局 ☎(882) 1111 No. 83





区民憲章記念像『はびたく』元洲江公園

常任委員会・特別委員会の 新委員決まる

第11回 臨時会

足立区議会は、昭和五十九年第一回臨時会を五月二十八日（会期一日）に開き、区長提出議案二件と専決処分した事件を審議しました。また、今臨時会では常任委員の任期満了に伴う委員の改選、一部委員の辞任に伴う特別委員の選任、監査委員の選任同意、農業委員の推せんがありました。なお三特別委員会が、今臨時会に中間報告をしました。

第一回臨時会のあらまし

区長提案すべて原案可決

今臨時会に区長が提出した契約議案二件（圀川護岸改修工事、水路改修工事）は、総務委員会が審査後、全員異議なく原案どおり可決しました。また、区長が専決処分した事件（区税条例の一部改正）は、同じく総務委員会が審査後、賛成多数で報告どおり承認しました。

常任委員の構成かわる 特別委員は一部変更

足立区議会の各常任委員会委員の任期は一年で、五月二十五日に任期満了となりました。このため議長が、新たに

新会派結成される ―幹事長など一部交代―

新会派足立区議会自由民主党が六月四日に結成されました。

また、自由民主党足立区議団、日本共産党足立区議団で幹事長などが交代しました。各党・会派の名称、幹事長等の氏名は次のとおりです。
自由民主党足立区議団（十五名）

- 足立区議会自由民主党（十一名）
- 幹事長 伊原光一
 - 副幹事長 石川 純
 - 同 鹿浜 清
 - 幹事長 大神田賢次
 - 副幹事長 田中章雄
 - 足立区議会公明党（十二名）
 - 幹事長 岡安孝明
 - 副幹事長 宮原 進

- 日本共産党足立区議団（九名）
- 同 齊藤八郎
 - 団 長 渡辺康信
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲
 - 副団長 菅原 勲

- 日本社会党足立区議団（四名）
- 幹事長 中川外行
 - 副幹事長 野中栄治
 - 同 藤波正寿
 - 同 須賀寿雄
 - 同 逸見英幸

可決した議案

概 要

請負契約（指名競争入札）

- ①金額①相手方
圀川護岸改修工事
- ②一億一千七百万円
株式会社 新井組
- 水路改修工事
（南花畑四―三五先―花畑
六一七先）

専決処分した事件の報告 及び承認について

地方税法の一部改正に伴い、東京都足立区特別区税条例の一部を改正する必要があるが、議会の招集す

監査委員の選任に同意

議会議長の監査委員伊原光一議員、川下政信議員は、五月二十八日に退職しました。このため区長から後任に、安達正興議員、長塩英治議員の選任同意を求められ、全員異議なく、これに同意しました。

農業委員に三議員推せん

議会議長は議会議長の農業委員河合平内議員、鹿浜清

委員を指名しました。また、一部の特別委員会委員が辞任したため、欠員となつた委員を議長が、新たに指名しました。

三特別委員会が中間報告

特別市構想調査、交通機関誘致対策、駅前再開発調査の三特別委員会が、現在、調査研究中の事件の中間報告をしました。（内容は二ページをご覧ください。）



意見の分れた案件

(注) ○賛成 ×反対

会派名	自由民主党	公明党	共産党	民主クラブ	社会党	結果
件名						
専決処分した事件の報告及び承認について (区税条例の一部改正)	○	○	×	○	○	承認

るいとまがなかったため、地方自治法第七十九条の規定により、昭和五十九年三月三十一日に専決処分した区税条例の一部改正を区長が報告し、承認を求めたものの。

東京都足立区特別区税条例の一部を改正する条例

〔改正の主な点〕

- 一、障害者等の非課税限度額を八十万円から百万円に引き上げ。
- 一、均等割非課税基準額を二十五万円から二十八万円に引き上げ。
- 一、所得割非課税基準額を二十七万円から二十九万円に引き上げ。
- 一、軽自動車税の税率をおおむね十パーセント引き上げ。

三特別委員会が中間報告

自治権拡充・財政権確立の
観点からなお慎重な研究を

特例市構想調査特別委員会

一、調査の経過

本特別委員会は、特別区政調査会答申の「特例」市構想が当区の将来像に極めて係わりの深い構想であることに鑑み調査研究を進めて来た。又、この間、二十三特別区議会とも一体となり、国・都に対し、特別区の自治権拡充、財政権確立の陳情活動をすると共に、特別区を「市」にする為の促進大会を開催した。

二、調査の内容

今日の特別区制度は、特別

運政審の答申に向け、より
積極的な運動を

交通機関誘致対策特別委員会

一、調査の経過

本特別委員会は、設置以来七回にわたり地下鉄、バス路線及び新交通システム等区内交通網の整備、誘致促進の調査研究を進めてきた。

更に区民からの請願を審査し、採択したものは、その実現を積極的に働きかけ、区民の利便に大きく貢献して来た。

二、調査の内容

まず、当面の問題であるバス路線の整備は、都交通局、東武鉄道との協議会を開催し、当区の交通事情の理解を求め、改善、充実に要請してきた。

なお、本問題の最大のネックは、道路網の未整備、特に都市計画街路とバス発着に必要な駅前広場の未整備であり、

像に示唆を与えた事の意義は認めるが幾つかの問題を内包している。

例えば「特例」市構想は、都区財政調整制度を廃止し、「特例」市相互間の財政調整制度を提言しているが、都区は、大都市問題にいかに対処すべきかの観点から、都市機能の役割分担をしい、必要財源も区間相互の格差是正の為に、都が広域自治体として調整機能を果たして来た。

こうした状況を踏まえるならば、自主財源に乏しい当区にとつては、機が熟したとは言えない状況にある。しかし、地方自治の本旨に

現を鋭意調査検討してきた。一方、国では、運輸大臣の諮問機関、運輸政策審議会が、東京圏の高速鉄道を中心とした交通網の整備を検討している。この審議会に都は、五十八年十二月に「鉄道網整備に

次に、当区の将来、最も重要な課題となる新交通システムと地下鉄誘致であるが、新交通システムでは、埼玉県新都市交通線（第三セクター）のニューシャトルの試乗を含め、現地調査を実施した。

地下鉄誘致では、八号線は関係五区と協力し、促進運動をした結果、亀有までは既に免許申請の手続きが完了し、現在は工事着手に向け、努力している段階である。

七号線分岐線は、従来から議会と区が一体となり運輸大臣を始め、営団、都に誘致運動を進めてきた経過もあり、当委員会も引き続き、その実

基づく自治体行政が行われ、更に区民福祉の増進を図る事は、当区にとつても大きな課題であることから、小異を残しながらも、二十三特別区議会は、去る二月二日特別区を「市」にする促進大会を開催した。一方、都も都制度調査会小委員会が「都制度改革の基本的考え」を発表し、特別区のあり方に問題を提起する等、特別区の将来にとり重大な局面となっている。

当委員会も今後都制度調査会小委員会の「都制度改革の基本的考え方」、区長会としての意見「特例」市構想の答申を比較検討の上、自治権拡充、財政権確立の観点から、特別区制度のあり方について、より良い方向を目指してさらに研究すべきものと考ええる。

基本構想に基づく駅周辺の
整備促進を

駅前再開発調査特別委員会

一、調査の経過

本特別委員会は、駅前及び周辺地区の総合的な再開発により良好な環境整備を行い、調和のとれた住み良い街づくりに向けて調査研究を進めて来た。特に、北千住駅ビル及び北千住駅西口再開発計画については、関係諸団体との協議を行うとともに、請願・陳情の審査を並行して行つて来た。

今後、慎重かつ可能な限り早期に結論を出し、焦眉の問題として目前に迫った運輸政策審議会の答申に向け、従来にも増し、積極的な運動の展開が望まれる。

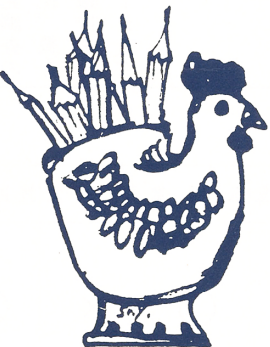
足立区議会委員会名簿

委 員 会 名		委 員 氏 名				(◎委員長 ○副委員長)
常 任 委 員 会	総 務 委 員 会 (定数10名)	◎上野 登彦 滝井 兼雅 小久保雅捷	○石川 純 安達 正興 今井 重利	○菅原 勲 伊原 光一	鈴木 進 向後 昭三	
	区 民 委 員 会 (定数 9 名)	◎飯田 豊彦 藤木 二幸 友利 春久	○浜崎 健一 大神 賢次	○高島 直樹 石川 千代子	鈴木金 治郎 中川 外行	
	厚 生 委 員 会 (定数10名)	◎渡辺 康信 島崎 義雄 大島 芳江	○岡安 孝明 西口 喜代志 川下 政信	○藤沼 壮次 長塩 英治	清水 大蔵 野中 栄治	
	土 木 委 員 会 (定数 9 名)	◎巻田 清治 杉山 秀雄 渡辺 修次	○渡辺 穂正 藤波 正寿	○白川 由人 斉藤 八郎	北詰 光男 平沢 太郎	
	都 市 環 境 委 員 会 (定数 9 名)	◎逸見 幸良 浅田 作章 田中 章雄	○瀬田 富男 八田 正和	○針谷 幹夫 五十嵐 英生	森 信雄 上田 二郎	
特 別 委 員 会	文 教 委 員 会 (定数 9 名)	◎河合 平内 須賀 寿三 瀬川 則三	○荒井 正実 小野 三則	○鹿浜 清進 宮原 進	井上市 三郎 忍足 和雄	
	特 例 市 構 想 調 査 会 特 別 委 員 会 (18名)	◎野中 栄治 森向 信昭 後上 登夫 野上 幹夫 針谷 幹夫	○斉藤 八郎 達安 正興 須賀 寿雄 中川 外行 藤沼 壮次	○西口 喜代志 杉山 秀雄 小野 実利 今井 重利	清水 大蔵 伊原 光一 平沢 太郎 浜崎 健一	
	交 通 機 関 誘 致 対 策 特 別 委 員 会 (18名)	◎宮原 進光 北詰 男勲 菅原 穂春 渡辺 春久 友利 春久	○田中 章雄 鈴木 進清 鹿浜 富男 瀬田 英幸 逸見 英幸	○大島 芳江 石川 純治 巻田 清由 白川 由人	鈴木金 治郎 藤波 正寿 五十嵐 英生 飯田 豊彦	
	駅 前 再 開 発 調 査 会 特 別 委 員 会 (18名)	◎渡辺 修次 滝井 兼彦 河合 平内 渡辺 康政 川下 信政	○八島 正和 崎井 義雄 荒井 忍雄 足高 直樹	○大神 田賢次 藤木 二幸 石川 千代治 長塩 英治	井上市 三郎 岡安 孝明 上田 二郎 瀬川 三則	
	運 営 委 員 会 (12名)	◎井上市 三郎 荒井 正八 斉藤 八郎	○岡安 孝明 平沢 太郎 菅原 勲	○渡辺 康信 大神 賢次 須賀 寿雄	伊原 光一 宮原 進 北詰 光男	

今後とも、基本構想に基づき、五反野・西新井・竹の塚駅周辺の整備促進は待たれるところである。これには、住

民及び区との連絡を密にし、より一層の協力体制を築くとともに、調査研究を継続することが望まれる。

編集後記



任期を終えて

この一年間「区議会だより」を通して、皆さまに区議会の活動をお知らせし、御理解いただけたよう紙面作りに努めてまいりましたが、本号をもって新編集委員と交代いたし

ます。
引き続きご理解とご支援をお願いいたします。
委員長 河合平内
副委員長 白川由人
委員 荒井 正 小野 実
野中栄治